



北陸新幹線開業歓迎イベント

3月14日、北陸新幹線飯山駅が開業し、同駅において北陸新幹線開業イベントが行われました。

当日は、東京発一番列車の到着歓迎式や、お越しになった方へのおもてなしとして、きのこ汁の振る舞いが行われたほか、ステージイベントでは和太鼓演奏などが行われ、開業を祝いました。

また、駅前広場では神輿渡御も行われ、北陸新幹線という私たちの新たな交通手段が、より一層身近な存在になったことを来場者全員で喜んでいました。



ふるさとレポート発表会

3月15日、中央公民館において、ふるさとレポート発表会を開催しました。当日は、山田家の資料調査やチョウゲンボウ集団営巣地の地理的特性など、市立博物館および生涯学習課で行った調査や、各種講座などの成果を発表しました。

また、講演会では、神奈川大学教授の佐野賢治さんと中央大学教授の山崎圭さんに講演をしていただき、来場者はふるさとの自然や歴史、文化の素晴らしさを再発見していました。



スプリングコンサート

3月8日、中山晋平記念館において『 Gondolaの唄』発表100周年記念「スプリングコンサート」を開催しました。当日は、第1部として北信総合病院の箏サークルとして活動している「箏アンサンブル」の皆さんが出演し、第2部では中野市民合唱団「コール・ヴェルデ」の皆さんが出演しました。コンサートでは、Gondolaの唄など、晋平メロディーが会場いっぱい響き渡り、来場者を美しい音楽が包み込んでいました。



小中学校・卒業証書授与式

3月18日に市内の小学校11校と、19日に中学校4校で卒業証書授与式が行われ、小学生460人、中学生480人が卒業しました。式では、在校生や保護者など大勢の出席者が見守る中、卒業生が入場し、校長先生から一人一人に卒業証書が手渡されたほか、来賓や在校生などから卒業生に対し、お祝いや感謝の言葉が送られました。学校生活で一回り大人になった卒業生たちは、学び舎での思い出を胸に、夢や希望に向かって新たな道を歩み始めました。

【写真：永田小学校（右）、南宮中学校（左上・左下）】



小沼区「餅かえ行事」

農作業の仕事始めとされる3月8日、市無形民俗文化財に指定されている小沼区の「餅かえ行事」が行われました。当日は、祭典委員長によるホラ貝の音を合図に、区民らが「ワラ馬」や、あんこやきな粉の餅をワラで包んだ「ワラツト」を持って庚申塔前に集まりました。この餅は交換した後、神棚に供えられ、食べると風邪をひかないと伝えられています。集まった皆さんは、家内安全、五穀豊穡などを願い、ワラツトを交換していました。



土人形絵付けコンテスト表彰式

3月22日、中野陣屋・県庁記念館において、「第9回土人形絵付けコンテスト」の表彰式を開催しました。このコンテストは、土人形の愛らしさと素朴さを感じてもらうため開催しているもので、昨年10月1日から4カ月間作品を募集したところ、小学校低学年、同高学年、一般の3部門に292点のご応募をいただきました。審査の結果、各部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点が入選し、受賞者に表彰状をお渡ししました。